

## ごあいさつ

皆様のご支援をいただき市長に就任して以来、市民の暮らしやすさと利便性の向上を目指し、さらに、合併後の新野田市の一体感ある街づくりに取り組んでまいりました。

おかげをもちまして子育て支援策の推進、高齢者施設・障がい者施設の整備、ひとり親家庭支援対策の実施、DV被害者対策など、福祉施策を飛躍的に進めることが出来ました。また、無料職業紹介所を始めとした各種の雇用確保対策を展開し、さらに、剪定枝堆肥、黒酢による減化学肥料・減農薬農業を推進してまいりました。確実に自然が戻ってきております。

街づくりについては、新市建設計画で予定した36の事業のうち18の事業を完成させ、残りの事業のうち15の事業について整備を進めております。

私が思い描いた野田市づくりをそれなりに進めてくることが出来ました。しかも健全財政を維持しつつ実現できたのは、行政改革と市民協働の街づくりにご理解いただいた市民の皆様の協力の賜物と感謝しております。

任期満了を控え、今後について考えました。ある程度の達成感があることは確かです。ただ、今どうしてもやらせていただきたいことがあります。東日本大震災を経験し、近々発生するといわれる首都直下地震に対する備えを万全にする仕事です。また、将来を担う子どもたちのために素晴らしい環境を野田市に残していきたいということです。一つがホットスポットといわれたマイナスイメージを払拭するための放射能除染の完全実施です。もう一つが、生き物が沢山いて、自然があふれる野田市を創ることです。そのためのシンボルとしてコウノトリの野生復帰を野田市で実施したいと考えております。このことを自然に優しい農法による農産物のブランド化につなげ、野田市の農業の生き残りを目指していきます。

最後の仕上げとして、これらのことを確実に軌道に乗せ、活力ある、魅力的な野田市を造り上げ後進に引き継いでいきたいと考えております。

皆様の力強いご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

根本たかし



## 根本たかしの略歴

昭和20年9月22日生まれ、66歳。  
野田市立宮崎小学校、第一中学校、  
浦和高校、東京大学法学部卒業。  
昭和45年建設省入省(大臣官房政策  
企画官、民間活力企画室長、関東地建  
用地部長)。この間、千葉県水政課長、  
静岡県島田市助役など歴任。  
平成4年野田市長。

## 根本たかし後援会のご案内

- この会は、根本たかしの政治活動を後援するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とします。
- この会は、誰でも自由に入会することができます。
- この会の目的を達成するために、野田市政の調査研究、機関紙の発行などの必要な事業を行います。
- この会は、会長、副会長、会計、監査、幹事若干名をおき役員とします。
- この会は、会費及び寄付金その他の収入をもって運営します。

## 根本たかし後援会事務所

会長 黒川 浩

〒278-0026 野田市花井282

電話 7192-8572 FAX 7192-8592

このリーフレットは再生紙を使用しています。

DreamUp21



たかし 根本

市民本位の安全安心な野田市を！

部内討議資料

## 生活満足度の実感できる まちづくりを目指して

根本たかしは、市長当選以来、市民の皆様の声を最大限に尊重して策定した長期構想、新市まちづくり計画に基づき福祉の充実、生活基盤の整備、地域経済の活性化、雇用対策の充実等、各種施策を推進してまいりました。

時代の変遷に伴い、行政課題は変化します。根本たかしはマンネリに陥らず、それぞれの任期ごとに浸水対策、ゴミ減量対策の実施、高齢者福祉計画、エンゼルプラン、障がい者基本計画のスタート等の各種福祉施策の充実、関宿町との合併、破綻した七光台・船形の区画整理事業の再建、合併後の新市の一体感の醸成のためのまちづくり、防災防災対策の強化、中心市街地の再活性化と環境に優しい有機農業確立と常にその時々的重要なテーマに的確に対処して市政を運営してまいりました。

根本たかしは、今回の市長選に当たり、昨年の中東日本大震災の経験を踏まえ、近々予想される首都直下地震に備えた防災対策の強化と放射能除染の確実な実施、野田市の農業と将来の子どもたちに夢を与える「コウノトリも住める田園環境の整備」を進め、さらにこれまで進めてきた全ての市民が平和で安心して暮らせるための施策の充実に全力を尽くす決意で臨んでまいります。どうぞ皆様の暖かいご支援をお願いいたします。

根本たかし後援会

## ◆◆◆ 10の政策の柱 ◆◆◆

### ■防災対策と安全安心な街づくりの推進

- ◎東日本大震災の経験を踏まえ、予想される首都直下地震に備えた地域防災計画の見直しと対策の実施
- ◎27年度までに学校耐震化を完全実施、保育所の耐震化を推進
- ◎同報防災無線の整備
- ◎自治会ごとの災害時要援護者支援計画の策定と福祉避難所の設置
- ◎市内全域での自主防災・防犯組織の組織化



〈耐震化が完了した中央小体育館〉

### ■持続可能な農業の確立と 生物多様性の充実

- ◎剪定枝、牛糞モミガラ、牛糞稲わら堆肥による減化学肥料栽培と玄米黒酢による減農薬米づくりの推進。冬期湛水水田の拡大
- ◎農地・水環境整備事業の推進による豊かな水環境の創造
- ◎江川地区の水田ビオトープと市民農園の整備、コウノトリの飼育放鳥
- ◎以上の取組による自然に優しい農産物のブランド化、そして農業の生き残りとの継承者の育成



〈江川地区の水田ビオトープ〉

### ■中心市街地の再活性化と 買物弱者対策の実施

- ◎愛宕駅東西駅前整備の完成とイトーヨーカ堂の早期再出店
- ◎上町地区の工場跡地を活用した商業活性化施設の整備と老人施設の建設
- ◎上町地区に買物便利拠点を開設、生鮮三品を販売。郊外部の買物弱者対策として移動販売の実施



〈上町地区の買物便利拠点の整備〉

### ■次期総合計画の策定と 新市建設計画の確実な実現

- ◎28年度初年度の新総合計画の市民参加による策定
- ◎六丁四反水路、柏寺落し堀、川間駅北口等現在実施中の15事業の早期完成
- ◎特例債の発行期限5年延長に伴う未実施の事業（県道川藤野田線の地元負担、東町通りの拡幅等）の完全実施
- ◎川間公民館の建替え



〈整備が進む六丁四反水路〉

### ■都市基盤・生活関連施設の整備

- ◎連続立体交差事業の実施と野田市駅前開発の推進
- ◎未整備若しくは新たに発生した排水不良地区の早期解消
- ◎生活関連道路の推進と合併時、県と約束した事業の推進



〈整備が進む向の内道路〉

### ■福祉・医療・雇用の充実

- ◎シルバープラン、エンゼルプラン、障がい者基本計画、ひとり親家庭支援対策、児童虐待防止対策、DV防止対策等各種施策の確実な実施
- ◎高齢者、障がい者、少子化対策施設の整備の促進
- ◎福祉の街づくりの推進と心のバリアフリー化の強化
- ◎パーソナルサポート事業による社会的包摂体制の実現
- ◎子ども医療費無料化の範囲拡大
- ◎公契約条例の更なる改正と雇用政策の充実



〈新たに整備される特養ホーム〉

### ■教育の充実と青少年健全育成の強化

- ◎基礎学力（読み書きそろばん）の向上をめざす学習習慣を身につけさせる学校教育の実施
- ◎子どもが自信を持ち自らの力をのばせる教育の実践
- ◎サタデースクール、オープンサタデークラブ等の市独自の教育環境整備事業の更なる展開

### ■ゴミの減量と廃棄物処理施設の整備

- ◎市民協力による野田方式ごみ減量対策の継続
- ◎不燃物処理施設の完成と新清掃工場の早期整備



〈不燃物処理施設予定地〉

### ■東京直結鉄道の計画期間内着工に 向けての取組強化

### ■行政改革の徹底